

ソラコム セキュリティチェックシート

本チェックシートの項目は、総務省の「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針」を基に一部追加変更削除を加えた上で、当社並びに当社が提供するサービスについてセキュリティ対策を記載したものです。

・総務省：クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針 https://www.soumu.go.jp/main_content/000475596.pdf

本チェックシートは運用や改善のために予告なく変更することがあります。

| 情報開示項目 | 情報開示項目 | 詳細 | ソラコム回答 |
|----------|---------|---------------------|--|
| 1 | 開示情報の時点 | 開示情報の日付 | 2021年1月20日 |
| 事業所・事業 | | | |
| 2 | 事業所等の概要 | 事業者名 | 事業者の正式名称(商号): 株式会社ソラコム |
| コンプライアンス | | | |
| 3 | 組織体制 | 情報セキュリティに関する組織体制の状況 | 情報セキュリティに関する責任者の有無 有り |
| 4 | | | 有り 情報セキュリティに関する体制は規定されており、社内に周知されています |
| 5 | | 情報セキュリティに関する取組み | 情報セキュリティに関する基本方針を策定し、その方針の公表有無 有り セキュリティポリシーとして公開されています https://soracom.jp/share/security_policy/ |
| 6 | | 従業員の教育 | 情報セキュリティに関する従業員の役割及び責任について、全従業員を対象に教育訓練実施の有無 有り 定期的に教育訓練を実施しています |
| 7 | ファシリティ | 入退出管理 | 個人が特定可能な認証により社員を識別し、社員以外の入退出管理有無 有り オフィスへの入館はセキュリティーカードを使用し記録しています |
| 8 | 個人情報 | 個人情報の取り扱い | 個人情報の取扱いに関する規程等の有無と、「有り」の場合は記載箇所 お客様の個人情報に関する取り扱いについて、プライバシーポリシーに基づいて管理しています https://soracom.jp/share/privacy/ |
| 9 | 守秘義務 | 守秘義務契約 | 守秘義務に係る契約又は条項の有無 就業規則などに規定・制定済みです |
| 10 | | | 守秘義務違反があった場合のペナルティ条項の有無 就業規則などに規定・制定済みです |
| 11 | 準拠法 | 採用している準拠法 | 約款に記載しています https://www.soracom.jp/share/terms/ |

| 情報開示項目 | 情報開示項目 | 詳細 | ソラコム回答 |
|--------|------------|--|--|
| | サービス基本特性 | | |
| 12 | サービス内容 | サービス開始時期 | 2015年9月30日 |
| 13 | | 本サービスの内容・特徴 | https://soracom.jp/services/ |
| 14 | | サービス連携の有無とその内容 | 有り SORACOM APIを利用して連携を実現いただけます |
| 15 | | サービスとのネットワーク接続方式 | セルラー通信、インターネット接続、VPN接続、専用線接続となります |
| 16 | | サービス提供時期 | 24時間365日 |
| 17 | | 提供するインターフェース | Web コンソールおよびAPIを提供しています |
| 18 | | データ取得 | 利用者によるデータ出力機能の有無 |
| 19 | カスタマイズ | カスタマイズ可能範囲 | Web コンソールおよびAPIを利用して、通信先設定などの変更が可能です。また可視化サービスは自由に画面レイアウトなどを変更できます |
| 20 | 移行支援 | 本サービスを利用する際における既存システムからの移行支援の有無（契約内容に依存する場合はその旨記述） | システム構築前の支援として、ソリューションアーキテクトによるシステム構築の相談がございます。 また、インテグレーションパートナー様ご紹介による移行支援が可能です |
| 21 | | その他支援 | システム構築前の支援として、ソリューションアーキテクトによるシステム構築の相談がございます。またシステム構築時の有償プロフェッショナルサービスの提供があります。そのほかオンラインのドキュメント類、ハンズオンセミナー、市販の書籍もあります |
| 22 | サービスの変更・終了 | 告知時期 | 当社は、技術上及び業務の遂行上やむを得ない場合は、SORACOM Air サービス及びこれに付帯するサービスの全部又は一部を廃止することがあります。この場合、遅滞なくお客様にお知らせいたします |
| 23 | 契約の終了 | 契約終了時等の情報資産（利用者データ等）の返却責任の有無と、受託情報の返還方法・ファイル形式・費用等 | お客様のデータは、契約終了前にデータ出力機能を用いてエクスポートすることが可能です。 契約終了後のデータについては、当社が不要と判断した段階で適切に処理を実施します |
| 24 | | 情報の削除又は廃棄方法の開示の可否と、可能な場合の条件等 | データの削除を行う場合は、AWSの提供するデータ削除に関連するAPIを用いて実施します |
| 25 | | 削除又は廃棄したことの証明書等の提供 | サービスとしては提供しておりません |

| 情報開示項目 | 情報開示項目 | 詳細 | ソラコム回答 | |
|----------|------------------|------------|---|---|
| サービス基本特性 | | | | |
| 26 | サービス品質 | サービス稼働設定値 | サービス稼働に関する情報開示 https://status.soracom.com/ | |
| 27 | | 認証取得・監査実施 | ISMS (ISO/IEC 27001:2013) を取得しています | |
| 28 | | 脆弱性診断 | マシンイメージ等の脆弱性スキャンを定期的を実施しています。 第三者(外部業者委託)による脆弱性診断の定期実施をしています | |
| 29 | | バックアップ対策 | 利用者データのバックアップ実施インターバル | 日次 |
| 30 | | | 世代バックアップ(何世代前までかを記述) | 全てのバックアップを1年以上保管しています |
| 31 | | サービス継続 | サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等) | インフラにAWSを利用し、冗長化・負荷分散によりSPOFが生じない構成にしています |
| 32 | | | DR(ディザスタリカバリー)対策の有無と、「有り」の場合はその概要 | 有り システムは複数のデータセンター間にまたがって構成されており、特定箇所 所で災害発生時でもシステム稼働が可能です。データに関しては3箇所以上 の拠点にまたがってレプリケーションされています |
| 33 | | SLA | | 無線区間についてSLA/SLOが設定されていないため、通信サービス全体でのSLA/SLO設定はありません |
| 34 | サービスレベル維持するための体制 | | 有り システム監視やパフォーマンス監視を行っており、問題点はチームへ適宜 通知されます | |
| 35 | 目標復旧時間(RTO) | | 特段RTOの設定はありません。システム冗長化を基本としており、サーバ 障害などは自動復旧が行われます | |
| 36 | 目標復旧時点(RPO) | | 24時間(データのバックアップ間隔が24時間のため) | |
| アプリケーション | | | | |
| 37 | セキュリティ | 死活監視 | 有り 対象: 仮想サーバの死活監視、OS監視、性能情報収集(CPU/メモリ、ス トレージI/O)、各通信プランのリソース監視 | |
| 38 | | 時刻同期 | 有り NTPを利用して時刻同期を実施 | |
| 39 | | ウイルス対策 | 有り サービス運用者が利用する端末にウイルス対策ソフトを導入し、OS含め常 に最新の状態にしています | |
| 40 | | 管理者権限の運用管理 | システム運用部門の管理者権限の登録・登録削除の手順の有無 | 有り 社内規定に従って一時的な管理者権限付与・作業終了後に権限削除を行っ ています |

| 情報開示項目 | 情報開示項目 | 詳細 | ソラコム回答 | |
|----------|--------|---------------|--|--|
| アプリケーション | | | | |
| 41 | セキュリティ | ID・パスワードの運用管理 | 事業者側にて、利用者のID・PWを付与する場合におけるIDやパスワードの運用管理方法の規程の状況 | ソラコムよりお客様にID・PWを発行・付与することはありません。お客様のID/PWの発行・管理は、お客様の管理責任となります |
| 42 | | | パスワード保存方法(暗号化・ハッシュ化されているか) | パスワードはハッシュ化されて保存されています |
| 43 | | | パスワード設定ルールの強度は担保されているか。十分な桁数、使用文字列制限、定期的な変更要求などにより、推測されやすいパスワードを許さない設定となっている | 桁数：8桁以上100桁まで 文字種：英数大文字小文字それぞれ最低1文字含む OTPを利用した多要素認証をご利用いただけます |
| 44 | | アクセス制御 | 管理者以外のユーザがID新規登録、変更、削除を行うことを制限できるか | アクセス管理機能(SAM)を利用することで制御可能です |
| 45 | | | 作成したユーザごとに適切なアクセス権を設定できるか | アクセス管理機能(SAM)を利用することで制御可能です |
| 46 | | | 第三者がリソースにアクセスできる可能性はあるか | 第三者はアクセスできません。 SIM や SORACOM Harvest のデータなどは外部からアクセスできないように制限されています |
| 47 | | 記録(ログ等) | 利用者の利用状況の記録(ログ等)取得の状況と、その保存期間及び利用者への提供可否 | インターネットからのアクセス(APIアクセス)に関して全てアクセスログを記録。 お客様は管理ユーザー毎のログインもしくはAPI経由で認証を試みた履歴を過去24時間にさかのぼって照会することが可能です 保存期間: 1年以上 |
| 48 | | | システム運用に関するログの取得の有無と、「有り」の場合は保存期間 | 有り 1年以上保管しています |
| 49 | | | ログの改ざん防止措置の有無 | 有り バックアップの変更記録・改竄防止/アクセス制限/暗号化を実施しています |
| 50 | | セキュリティパッチ管理 | パッチ管理の状況とパッチ更新間隔等、パッチ適用方針 | 脆弱性情報は日々確認し、緊急適用の必要がある脆弱性に対するパッチは随時適用する仕組みを構築・運用しています。 基本的には本番環境の稼動に影響を与えずに随時適用可能です。安定稼働の許す限りセキュリティ修正プログラムの提供が行われるバージョンへアップデートを行っています |

| 情報開示項目 | 情報開示項目 | 詳細 | ソラコム回答 | |
|----------------|---------|--------------|--|--|
| アプリケーション | | | | |
| 51 | セキュリティ | 暗号化対策 | 暗号化措置（データベース）への対応の有無と、「有り」の場合はその概要 | 暗号化を有効にしています |
| 52 | | その他セキュリティ対策 | その他、特筆すべきセキュリティ対策を記述（情報漏えい対策等） | AWSの提供するセキュリティ機能（DDoS対策、異常ログ検知など）を有効にしています |
| 53 | | インシデント対応 | 緊急対応の体制が整備されているか | 対応基準と体制を定め、ISMSに基づくセキュリティインシデント管理手順を整備しています |
| ネットワーク | | | | |
| 54 | セキュリティ | ファイアウォール | ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無 | 有り |
| 55 | | 不正侵入検知 | 不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知等の有無と、「有り」の場合は対応方法 | 有り IDSを導入しています。また不正なAPIコールを検知する仕組みを導入しています |
| 56 | | ネットワーク監視 | 事業者とエンドユーザとの間のネットワーク（専用線等）において障害が発生した際の通報時間 | インシデント検知後、運用ポリシーに従ってステータスダッシュボードを更新します |
| 57 | | ユーザ認証 | ユーザ（利用者）のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等 | 多要素認証をご利用いただけます |
| 58 | | 暗号化対策 | 暗号化措置（ネットワーク）への対応の有無と、「有り」の場合はその概要 | 有り セルラー通信区間、IP通信区間それぞれにおいて、適切な暗号化を行っています |
| 59 | | セルラー通信区間の安全性 | | 通信基地局から弊社通信コアまでの区間は、日本ではNTTドコモ/KDDI、日本以外ではテレコムオペレーターのローミングネットワークにより安全性を担保しています。またSIMから通信基地局までの無線区間は国際的な通信標準3GPPに基づき暗号化されています |
| 60 | | SIMカード | | 国際規格に適合したセキュアモジュールとして開発されており、耐タンパー性を備えたICカード（UICC）として作られています |
| 61 | | その他セキュリティ対策 | その他、特筆すべきセキュリティ対策を記述（情報漏えい対策等） | DDoS対策を導入しています。 不要なポートやサービスは無効にしています |
| ハウジング（サーバ設置場所） | | | | |
| 62 | 施設建築物 | 建物形態 | データセンター専用建物か否か | AWSの提供するホワイトペーパーに記載があります |
| 63 | | 所在地 | 国名、日本の場合は地域ブロック名 | 日本国内(関東)、米国、ドイツ |
| 64 | | | 特筆すべき立地上の優位性があれば記述（例：標高、地盤等） | AWSの提供するホワイトペーパーに記載があります |
| 65 | | 耐震・免責構造 | 耐震数値 | AWSの提供するホワイトペーパーに記載があります |
| 66 | | | 免震構造や制振構造の有無 | AWSの提供するホワイトペーパーに記載があります |
| 67 | | | 災害対策機能 | AWSの提供するホワイトペーパーに記載があります |
| 68 | 非常用電源設備 | 無停電電源 | 無停電電源装置（UPS）の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 | AWSの提供するホワイトペーパーに記載があります |
| 69 | | 給電ルート | 異なる変電所を経由した給電ルート（系統）で2ルート以上が確保されているか否か（自家発電機、UPSを除く） | AWSの提供するホワイトペーパーに記載があります |
| 70 | | 非常用電源 | 非常用電源（自家発電機）の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 | AWSの提供するホワイトペーパーに記載があります |
| 71 | 消火設備 | サーバールーム内消火設備 | 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備が否か | AWSの提供するホワイトペーパーに記載があります |
| 72 | | 火災感知、報知システム | 火災検知システムの有無 | AWSの提供するホワイトペーパーに記載があります |

| 情報開示項目 | 情報開示項目 | 詳細 | ソラコム回答 |
|----------------|----------------------|---|--|
| ハウジング（サーバ設置場所） | | | |
| 71 | セキュリティ | 入退室管理等 | 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 有り 入退出時に施設管理者および生体認証 保存期間: 1年以上 |
| 72 | | 監視カメラの有無 | 有り |
| 73 | | 個人認証システムの有無 | 有り 事前の入館申請、受付による本人確認 |
| 74 | | 媒体の保管 | 紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無 媒体は利用しない |
| 75 | | 保管管理手順書の有無 | 同上 |
| サービスサポート | | | |
| 76 | サービス窓口 （苦情受付・問合せ） | 連絡先 | 電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先 サービスお問合せ窓口: ログインが必要です。 Web コンソール (ユーザコンソール) → サポート → お問い合わせ https://soracom.zendesk.com/hc/ja/requests/new |
| 77 | | 代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先 | なし |
| 78 | | 営業日・時間 | サポート問い合わせの受付は24時間365日、日本語・英語でサポートフォームからお受けしています。問い合わせ対応は平日10:00~18:00の日勤時間に対応いたします。なお、通信障害など緊急度の高いものについては、この限りではありません https://soracom.zendesk.com/hc/ja/articles/217805328 |
| 79 | | サポート範囲・手段 | サポート範囲 導入に関するお問合せと技術的なご質問や請求に関するお問合せで窓口が異なります。詳細はリンク先をご覧ください |
| 80 | | サポート手段(電話、電子メールの返信など) | サポートフォームおよび電子メール |
| 情報開示項目 | 情報開示項目 | 詳細 | ソラコム回答 |
| サービスサポート | | | |
| 81 | サービス通知・報告 | メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知 | 利用者への告知時期（1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、12ヵ月前等の単位で記述） 通常、メンテナンス実施日の2週間前までに告知 |
| 82 | | 告知方法 | ステータスダッシュボードにてお知らせします。RSSをご利用いただけます。 https://status.soracom.com/ |
| 83 | | 障害・災害発生時の通知 | 障害発生時通知の有無と、「有り」の場合は通知方法及び利用者への通知時間 運用ポリシーに従って、ステータスダッシュボードへ遅滞なく通知します。 |
| 84 | | 定期報告 | 利用者への定期報告の有無（アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等） 有り ステータスダッシュボードで公開 Changelog でも製品 |
| 85 | 利用環境 | 推奨端末 | パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等 こちらに記載しています |
| 86 | | 利用するブラウザの種類 | 同上 |

参考資料

[SORACOM Technology Camp 2020 SORACOM が実現する IoT デバイスとデータのセキュリティ](#)

[SORACOM で守る IoT のエンドツーエンド・セキュリティ](#)

[SORACOM SIM inside \(登壇資料\)](#)